

日工株式会社

第146期報告書

平成20年4月1日～平成21年3月31日



NIKKOグループ

(平成21年3月31日現在)

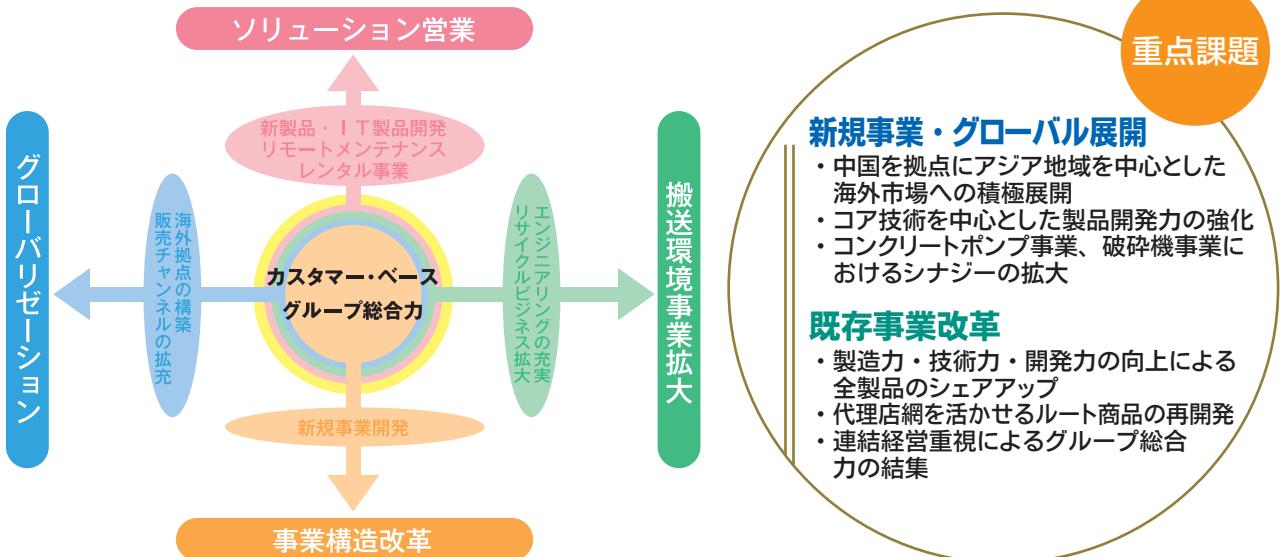
当社の概況

| | |
|---------------|---|
| 商号英文名 | NIKKO CO.,LTD. |
| 創立年月 | 大正8年(1919年)8月 |
| 資本金 | 9,197,607,798円 |
| 主要な営業内容 | アスファルトプラント、コンクリートプラント、各種IT製品、リサイクルプラント等環境関連製品、各種コンベヤ等の製造・販売 |
| 従業員数 | 527名 (グループ合計 773名) |
| インターネットホームページ | http://www.nikko-net.co.jp |

連結子会社

| 会社名 | 主な事業内容 |
|-----------------|-----------------------------|
| 日工電子工業株式会社 | 電子機器の製造・販売 |
| 日工マシナリー株式会社 | 土木建設機械、水門の製造・販売 |
| トンボ工業株式会社 | ショベル等土農工具類、ミキサの製造・販売 |
| 日工セック株式会社 | 仮設機材類の製造・販売・レンタル |
| 日工ダイヤクリート株式会社 | コンクリートポンプ等建設機械類の製造・販売 |
| 日工興産株式会社 | 損害保険代理店業、不動産の仲介・売買、住宅等リフォーム |
| 株式会社前川工業所 | 破碎機の製造・販売 |
| 日工(上海)工程機械有限公司 | アスファルトプラント等建設機械類の製造・販売 |
| 日工(タイランド)株式会社 | アスファルトプラント等建設機械類の販売 |
| ニッコーバウマシーネン有限公司 | 建設機械類の輸出入、建設機械類に関する市場調査 |

当社グループの経営戦略の骨子



株主のみなさまへ

「お客様第一主義」の理念のもと、
お客様と共に発展する
“ソリューションパートナー”を
目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のことと
お慶び申しあげます。

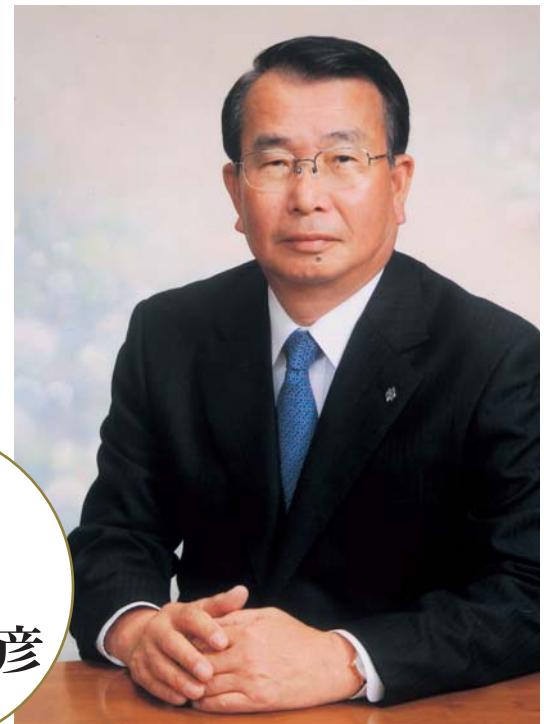
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し
あげます。

ここに、当社第146期（平成20年4月1日
から平成21年3月31日まで）の事業の概況
と決算についてご報告申しあげます。

平成21年6月

取締役社長

深津 隆彦



当社グループは、「お客様第一主義」を理念とし、お客様に真に満足していただける製品とサービスを、
社員の主体性・創造性・チャレンジ精神を尊重した企業活動を通じて提供することを基本方針としています。

急速に進む価値観の変化やグローバル化など、激変する経営環境において、広く社会やお客様から信頼され、お客様と共に発展する“ソリューションパートナー”となることを使命に、自己変革してまいります。そのためには、お客様とのコミュニケーションを図り、製造力・技術力・開発力に磨きをかけ、「顧客満足度の高い製品、サービスの提供」、「コスト削減による競争力・収益力の強化」、「世界の活力を取り込み成長するための海外事業の拡大」、「新規事業開発による事業構造改革」等を重要経営課題とし、強い収益力を備えたグローバル企業に変質し、企業価値を高めていきたいと考えております。

より一層、高い技術力と強い製造力を保有したグループ企業を目指す決意でございますので、株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

当期の概況

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

事業の経過及びその成果

当連結会計年度のわが国経済は、原材料価格の高騰に伴うコスト増の影響が企業収益を圧迫する等、先行きが不透明な状況で推移いたしましたが、9月の米国大手証券会社の破たんに端を発した世界経済の急減速により、輸出及び企業の設備投資が大幅に減少する等、景況感は急速に悪化いたしました。

当社グループに關係の深い建設関連業界は、建築基準法改正の影響は一巡いたしましたが、公共投資の減少に加え民間設備投資の減少により、更に厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一主義」を経営理念とし、新製品の開発、海外販路の拡大、新規事業開発による事業構造改革等、経営課題の解決に努めました。国内では、新型コンクリートミキサ、省エネルギー型アスファルトプラント、大型ベルトコンベヤ等の拡販に加え、当社の技術を活かした他領域の製品の受注・販売に努めました。また、10月には社内展示会を開催し、多くのお客様に高いご評価をいただきました。海外では、中国子会社による中国市場の拡販推進と共に、極東ロシア、韓国、台湾等アジア地域へ積極的な営業展開を図りました。

こうした事業活動の結果としての当社グループの連結経営成績は以下のとおりであります。

売上高につきましては、建設工事及び民間設備投資の減少等によりアスファルトプラント事業、コンクリートポンプ事業及び仮設機材事業の売上高が大幅に減少し、前期比11.5%減の238億56百万円となりました。

損益面につきましては、上半年の原材料価格高騰及び連結子会社を中心に大幅な売上高の減少等の影響により、連結営業損益は、98百万円の損失となり、持分法投資利益等は増加いたしましたが、連結経常利益は、前期比11.7%減の4億82百万円、特別損失として減損損失、投資有価証券評価損及び為替差損等を計上し、連結当期純損益は、誠に遺憾ながら4億99百万円の損失となりました。

なお、部門別の概況は以下のとおりであります。

建設機械関連事業部門

アスファルトプラントにつきましては、国内は、メンテナンス工事が引き続き順調に推移いたしましたものの、製品販売が減少しましたことから、売上高は前期比8.2%減少いたしました。一方海外は、中国では、上半年は堅調に推移いたしましたが、下半期は金融政策の影響



中国で稼働中の日工上海製
アスファルトプラント

連結部門別売上高（対前期比較）
(単位：百万円、%)

| | | 建設機械 関連 | 環境及び 産業機械 他 関連 | 合 計 |
|----|-----|------------|----------------------|--------|
| 当期 | 売上高 | 17,986 | 5,869 | 23,856 |
| | 構成比 | 75.4 | 24.6 | 100 |
| 前期 | 売上高 | 19,965 | 6,976 | 26,942 |
| | 構成比 | 74.1 | 25.9 | 100 |

等により需要が減少し、また、その他の地域では、台湾向販売が伸長しましたものの、景気減速及び円高等の影響により販売が減少しましたことから、売上高は前期比30.6%の大幅な減少となりました。

コンクリートプラントにつきましては、新型高性能コンクリート対応ミキサの本格販売に加え操作盤等の拡販に努めましたが、建設工事減少等の影響により、売上高は前期比5.7%減少いたしました。

コンクリートポンプ製品につきましても、建設工事減少の影響等によりコンクリートポンプ車の更新需要が大幅に減少し、売上高は前期比22.1%減少いたしました。

なお、当連結会計年度より事業を開始しました破碎機事業につきましては、拡販に向けた新製品の開発等を行っております。

この結果、当部門の売上高は、前期比9.9%減の179億86百万円となりました。

環境及び産業機械他関連事業部門

環境製品につきましては、缶ビン選別機等の拡販に努めましたが、景気減速に伴う再生製品の価格値下がり等の影響により設備投資が減少し、売上高は前期比28.3%減少いたしました。

コンベヤ製品につきましては、建設用コンベヤの需要が減少するなか、主力製品である「モジュラーコンベヤ」の拡販及び価格の見直しや大型設備用コンベヤ、鉄道用コンベヤ製品等の拡販に努め、売上高は前期比2.8%増加いたしました。

仮設機材製品につきましては、足場用安全機材等の拡販及びレンタルリース事業の拡大に努めましたが、設備投資の減少及びマンション等住宅建設工事等が大きく落ち込んだことにより、売上高は前期比38.5%の大幅な減少となりました。

ショベル等土農工具製品につきましては、ホームセンター及び海外向ショベルの販路拡大等に努めましたが、ショベル需要が減少を続け、売上高は前期比7.7%減少いたしました。

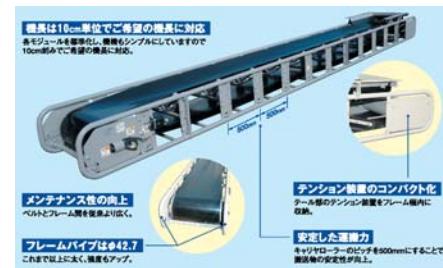
この結果、当部門の売上高は、前期比15.9%減の58億69百万円となりました。



福岡県で稼動中のコンクリートプラント
「DASH-250C2-TRI」



新発売 小型鬼歯クラッシャー
「New DRGシリーズ」



新発売 モジュラーコンベヤ
「P3シリーズ メガパワー型」

通期業績の見通し

当社グループの事業領域であります建設関連分野は、国内の景気減速により民間設備投資の増加は見込めず、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。他方、海外では、景気減速は続くものの、大型経済対策を打ち出した中国を中心に、中長期的には引き続きインフラ整備の需要が続くものと予想されます。

この様な環境下、業績伸展を図るために何よりも『顧客満足度の高い製品、サービスの提供』、『コスト削減による競争力・収益力の強化』、『世界の活力を取り込み成長するための海外事業の拡大』、『新規事業開発による事業構造改革』が不可欠と考えております。当社グループは、グループの総力を結集し企業価値の増大と体質強化を図ってまいります。

通期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高250億円、連結営業利益1億50百万円、連結経常利益6億50百万円、連結当期純利益2億70百万円の予定です。



精密加工用五面加工機



新型レーザー切断機



他領域の製品の製造風景



トピックス

社内展示会「NIKKO MESSE 2008」を開催いたしました。

当期は当社創業90周年の節目に当たることもあり、毎回お客様からご好評をいただいております社内展示会「NIKKO MESSE」を、平成20年10月14日から11月14日までの1ヶ月間開催いたしました。「伝統と革新のHY-BRID」と題しまして、国内で高いシェアを誇るアスファルトプラント、コンクリートプラントを中心にすべての事業分野において新製品を展示し、全国から1,600名を超えるお客様にご来社いただきました。

経営環境が激変するなかでの開催となりましたが、新しい事業分野のお客様等からその後多くの商談をいただいております。これからも、お客様より貴重なご意見やアイデアをいただける社内展示会を開催し、新製品開発や新しいビジネスモデル開発に努めてまいります。



本社工場 正門



屋内製品展示会場



新開発 超高圧コンクリートポンプ車



新開発 リサイクルドライヤ
「eTOP-60」



新型 コンクリートプラント用ミキサ
「D A S H - 2 0 0 N」



省エネシステム実証プラント

連結貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

| (単位:千円) | |
|----------------|-------------------|
| 科 目 | 金 額 |
| 資 産 の 部 | 33,414,250 |
| 流動資産 | 18,705,405 |
| 現金及び預金 | 4,359,089 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,035,061 |
| 有価証券 | 507,920 |
| たな卸資産 | 3,826,185 |
| 繰延税金資産 | 245,140 |
| その他の | 762,377 |
| 貯蔵引当金 | △ 30,369 |
| 固 定 資 産 | 14,708,845 |
| 有形固定資産 | 3,892,061 |
| 建物及び構築物 | 1,282,813 |
| 機械装置及び運搬具 | 768,201 |
| 土地 | 1,181,047 |
| その他の | 659,998 |
| 無形固定資産 | 381,087 |
| 投資その他の資産 | 10,435,696 |
| 投資有価証券 | 5,969,037 |
| 繰延税金資産 | 1,665,353 |
| その他の | 2,966,387 |
| 貯蔵引当金 | △ 165,082 |
| 資 産 合 計 | 33,414,250 |

連結損益計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

| (単位:千円) | |
|------------------------------|----------------|
| 科 目 | 金 額 |
| 売 上 高 | 23,856,677 |
| 売 上 原 価 | 18,290,689 |
| 売 上 総 利 益 | 5,565,988 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 5,664,040 |
| 営 業 損 失 | 98,052 |
| 営 業 外 収 益 | 654,015 |
| 営 業 外 費 用 | 73,742 |
| 経 常 利 益 | 482,221 |
| 特 別 利 益 | 12,091 |
| 特 別 損 失 | 754,114 |
| 税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失 | 259,801 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 133,186 |
| 過 年 度 法 人 税 等 | △ 13,136 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 113,206 |
| 少 数 株 主 利 益 | 6,193 |
| 当 期 純 損 失 | 499,252 |

連結株主資本等変動計算書

(単位:千円)

| | 株 主 資 本 | | | | 評価・換算差額等 | | 少 数 株 主 分 | 純 資 產 計 |
|--|-----------|-----------|------------------|----------|-------------------|-------------|-----------|-------------------|
| | 資 本 金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己 株 式 | その他有価証券 評価 差額金 | 為 調 替 換 算 定 | | |
| 平成20年3月31日 残高 在外子会社の会計処理変更に伴う増加額 連結会計年度中の変動額 | 9,197,607 | 7,808,463 | 7,063,295 679 | △ 61,618 | 372,179 | 190,784 | — | 24,570,713 679 |
| 剩 余 金 の 配 当 | | | △ 251,934 | | | | | △ 251,934 |
| 当 期 純 利 益 | | | △ 499,252 | | | | | △ 499,252 |
| 自 己 株 式 の 取 得 | | | | △ 3,380 | | | | △ 3,380 |
| 株 主 資 本 以 外 の 項目の変動額(純額) | | | | | △ 428,558 | △ 101,160 | 33,330 | △ 496,389 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | — | △ 751,186 | △ 3,380 | △ 428,558 | △ 101,160 | 33,330 | △ 1,250,956 |
| 平成21年3月31日 残高 | 9,197,607 | 7,808,463 | 6,312,788 | △ 64,998 | △ 56,379 | 89,624 | 33,330 | 23,320,436 |

個別貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| 資産の部 | 29,938,431 | 負債の部 | 7,554,494 |
| 流動資産 | 13,259,946 | 流动負債 | 5,305,235 |
| 現金及び預金 | 2,648,226 | 支払手形及び買掛金 | 2,029,564 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,639,896 | 短期借入金 | 1,048,680 |
| 有価証券 | 507,920 | その他の | 2,226,990 |
| たな卸資産 | 1,819,505 | 固定負債 | 2,249,258 |
| その他の | 696,853 | 退職給付引当金 | 1,957,441 |
| 貸倒引当金 | △ 52,455 | その他の | 291,817 |
| 固定資産 | 16,678,485 | 純資産の部 | 22,383,937 |
| 有形固定資産 | 2,703,694 | 株主資本 | 22,440,152 |
| 建物及び構築物 | 1,036,662 | 資本金 | 9,197,607 |
| 機械装置及び運搬具 | 504,275 | 資本剰余金 | 7,808,463 |
| 土地 | 883,539 | 利益剰余金 | 5,499,080 |
| その他の | 279,217 | 利益準備金 | 849,758 |
| 無形固定資産 | 178,726 | その他利益剰余金 | 4,649,321 |
| 投資その他の資産 | 13,796,063 | 任意積立金 | 4,928,100 |
| 投資有価証券 | 7,390,490 | 繰越利益剰余金 | △ 278,778 |
| その他の | 7,320,618 | 自己株式 | △ 64,998 |
| 貸倒引当金 | △ 915,045 | 評価・換算差額等 | △ 56,215 |
| 資産合計 | 29,938,431 | その他有価証券評価差額金 | △ 56,215 |
| | | 負債・純資産合計 | 29,938,431 |

個別損益計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|---------------------|------------|
| 売 上 高 | 18,879,107 |
| 売 上 原 価 | 14,842,574 |
| 売 上 総 利 益 | 4,036,532 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 3,893,941 |
| 営 業 利 益 | 142,591 |
| 営 業 外 収 益 | 534,938 |
| 営 業 外 費 用 | 30,881 |
| 経 常 利 益 | 646,647 |
| 特 別 利 益 | 12,091 |
| 特 別 損 失 | 1,421,120 |
| 税 引 前 当 期 純 損 失 | 762,380 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27,790 |
| 過 年 度 法 人 税 等 | △ 13,136 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 67,325 |
| 当 期 純 損 失 | 844,359 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------------|-----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,142,795 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 692,711 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 164,913 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 117,507 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 497,490 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,786,818 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,284,309 |

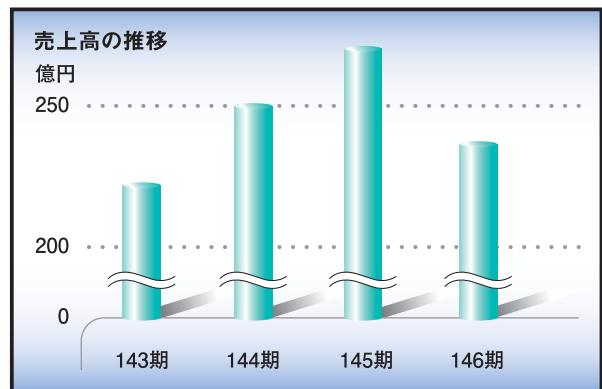
役 員 (平成21年3月31日現在)

| | | |
|---------------------|---|---|
| 取 締 役 (代表取締役) | 岸 | 勝 |
| 取 締 役 副 社 長 (代表取締役) | 深 | 彦 |
| 専 務 取 締 役 | 伊 | 肇 |
| 常 務 取 締 役 | 伊 | 一 |
| 取 締 役 | 岡 | 久 |
| 取 締 役 | 東 | 勝 |
| 取 締 役 | 川 | 三 |
| 常 勤 監 察 役 | 辻 | 久 |
| 常 勤 監 察 役 | 桜 | 一 |
| 常 勤 監 察 役 | 秦 | 勝 |
| 社 外 監 察 役 | 井 | 裕 |
| 社 外 監 察 役 | 坂 | 達 |
| 社 外 監 察 役 | 安 | 貴 |
| 社 外 監 察 役 | 原 | 雅 |
| 社 外 監 察 役 | 尾 | 憲 |

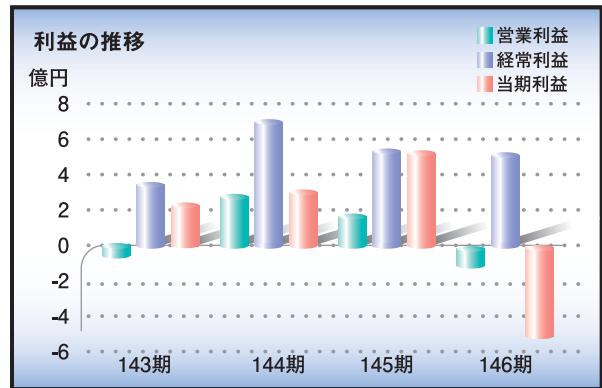
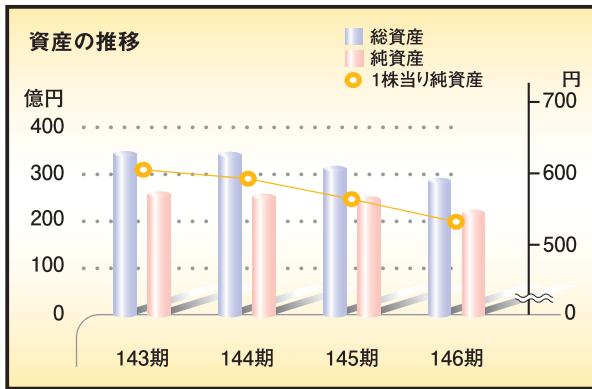
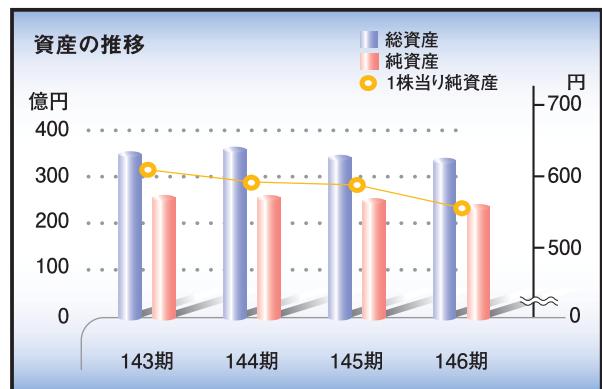
※なお、平成21年4月1日付をもって、岸 勝は取締役会長に、深津隆彦は取締役社長に就任しております。

業績の推移

〈連 結〉



〈個 別〉



株式の状況

株式数

| | |
|-----------|-----------|
| 発行する株式の総数 | 175,532千株 |
| 発行済株式の総数 | 42,197千株 |

| | |
|-----------|--------|
| 1. 当期末株主数 | 3,670名 |
|-----------|--------|

| | |
|-------------------------|--|
| 2. 名義書換状況 (平成20年4月1日から) | |
|-------------------------|--|

名義書換件数 612件

名義書換株式数 3,416千株

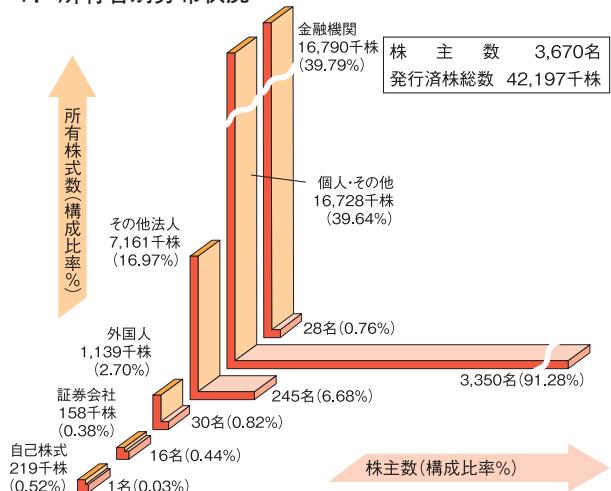
(注)名義書換手続は株券電子化に伴い、平成21年1月5日以降行なっておりません。

3. 大株主

| 株主名 | 持株数 | 出資比率% |
|-----------------------------|---------|--------|
| 日工取引先持株会 | 4,335千株 | 10.33% |
| 日工社員持株会 | 2,557 | 6.09 |
| 日本生命保険相互会社 | 1,966 | 4.68 |
| 株式会社三井住友銀行 | 1,909 | 4.55 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 1,523 | 3.63 |
| 住友生命保険相互会社 | 1,331 | 3.17 |
| 日本トラスティーサービス信託銀行株式会社(信託口4G) | 1,272 | 3.03 |
| 株式会社りそな銀行 | 1,258 | 3.00 |
| 株式会社みとむ銀行 | 1,230 | 2.93 |
| 日新火災海上保険株式会社 | 1,197 | 2.85 |

(注)持株数は千株未満を切り捨て、出資比率は自己株式を除いた発行済株式総数で除して算出し、小数第3位を四捨五入して表示しております。

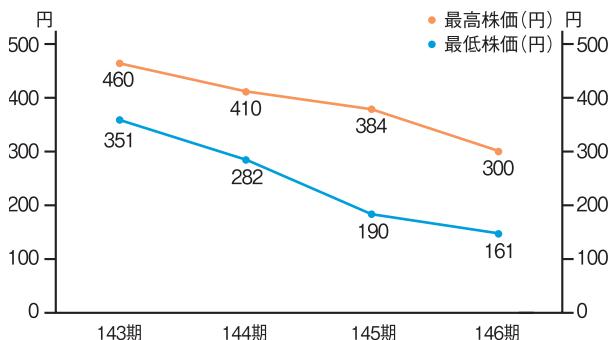
4. 所有者別分布状況



5. 所有数別分布状況

| 区分 | 株主数 | | 株式数 | |
|-----------|-------|--------|---------|--------|
| | 人數(名) | 構成比(%) | 株式数(千株) | 構成比(%) |
| 1単元未満 | 807 | 21.99 | 130 | 0.31 |
| 1単元以上 | 2,234 | 60.87 | 3,649 | 8.65 |
| 5単元以上 | 318 | 8.66 | 1,959 | 4.64 |
| 10単元以上 | 232 | 6.32 | 4,071 | 9.65 |
| 50単元以上 | 31 | 0.84 | 2,058 | 4.88 |
| 100単元以上 | 29 | 0.79 | 5,585 | 13.24 |
| 500単元以上 | 8 | 0.22 | 5,007 | 11.87 |
| 1,000単元以上 | 11 | 0.30 | 19,735 | 46.76 |
| 5,000単元以上 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| (合計) | 3,670 | 100.00 | 42,197 | 100.00 |

6. 事業年度別最高・最低株価



(注) 株価は東京証券取引所市場第一部のものです。

7. 事業年度別株式数の推移

| | 第143期 | 第144期 | 第145期 | 第146期 |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| 発行済株式数(千株) | 42,197 | 42,197 | 42,197 | 42,197 |
| 自己株式数(千株) | 182 | 194 | 206 | 219 |

* 自己株式数は、単元未満株式買取その他による保有。

(注) 株式数は千株未満を切り捨て、構成比は小数第3位を四捨五入して表示しています。

株主メモ

決算期 3月31日
定時株主総会 6月中
基準日
定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告
公告掲載インターネットアドレス : <http://www.nikko-net.co.jp/denshikoukoku/>
上場証券取引所 東京証券取引所（第一部）
大阪証券取引所

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
及び特別口座の口座管理機関

同連絡先 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777（通話料無料）

（ご注意）

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
電話（通話料無料） 0120-244-479（本店証券代行部）
0120-684-479（大阪証券代行部）
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

日工株式会社

〒674-8585 兵庫県明石市大久保町江井島1013番地の1 ☎(078)947-3131(代)

日工株式会社

| | | |
|-------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| ■本社及び本工場 | 明石市大久保町江井島1013番地の1 | 〒674-8585 ☎(078)947-3131(代) |
| ■東京本社 | 東京都千代田区岩本町2丁目11番2号 イトービア岩本町二丁目ビル3F | 〒101-0032 ☎(03)5823-8101(代) |
| ■大阪支社 | 大阪市東淀川区東中島1丁目19番4号 新大阪東口ビル | 〒533-0033 ☎(06)6323-0561(代) |
| ■北海道支店 | 札幌市北区北7条西1丁目1番地2 S E山京ビル12F | 〒060-0807 ☎(011)737-2207(代) |
| ■東北支店 | 仙台市青葉区五橋1丁目7番15号 ビースビル五橋5F | 〒980-0022 ☎(022)266-2601(代) |
| ■中部支店 | 名古屋市名東区上社1丁目1204番地 ロール社東 | 〒465-0025 ☎(052)776-7101(代) |
| ■中国支店 | 広島市安佐南区中筋2丁目7番15号 アヴァンセ中筋2F | 〒731-0122 ☎(082)830-0777(代) |
| ■九州支店 | 大野城市筒井1丁目11番28号 | 〒816-0931 ☎(092)574-6211(代) |
| ■東京メンテナنسサービスセンター | 野田市上三ヶ尾259番地 | 〒278-0013 ☎(04)7122-4611(代) |
| ■カスタマーサポートセンター | 明石市大久保町江井島1013番地の1 | 〒674-8585 ☎(078)947-0302(代) |

日工グループ

| | |
|-----------------|----------------------------|
| ■日工電子工業(株) | 長岡市神足橋本5番地 |
| ■日工マシナリー(株) | 野田市上三ヶ尾259番地 |
| ■日工興産(株) | 明石市大久保町江井島1013番地の2 |
| ■日工セック(株) | 野田市上三ヶ尾259番地 |
| ■トンボ工業(株) | 明石市観町3丁目12番51号 |
| ■日工ダイヤクリート(株) | 下関市長府扇町8番33号 |
| ■株式会社前川工業所 | 大東市新田中町7番2号 |
| ■日工(上海)工程機械有限公司 | 上海市嘉定区勝辛路1156号 |
| ■日工(タイランド)(株) | バンコク市サトーン区ヤンナワー町南サトーン通り889 |

| |
|-----------------------------|
| 〒617-0833 ☎(075)954-5101(代) |
| 〒278-0013 ☎(04)7125-1311(代) |
| 〒674-0064 ☎(078)947-5340(代) |
| 〒278-0013 ☎(04)7125-8301(代) |
| 〒673-0028 ☎(078)923-6395(代) |
| 〒752-0927 ☎(0832)49-2650(代) |
| 〒574-0056 ☎(072)872-7321(代) |
| ☎+86-(0)21-6916-9315(代) |
| ☎+66-(0)2672-3884(代) |



PRINTED WITH SOY INK